

平成28年度包装懇話会入会のご案内

(公社)日本包装技術協会では、包装に関心をもたれる方々の包装技術の相互研鑽、情報交流・会員同志のコミュニケーションをより一層深める活動の一環として、「輸送包装」「食品流通・包装」「医薬品包装」「パッケージデザイン」の4部門の懇話会があり、各懇話会は年間を通して講演会・見学会を開催しております。

この懇話会の特長は、会員の中から選出された幹事によって企画・運営を行い、講演会終了後は講師の方にも参加して頂き、相互交流の場を設けていることにあります。会員や一般の方々にかかわらず、生きた情報交換・交流の機会として好評を頂いております。

新年度にあたり各懇話会は、会員の皆様のご意見、要望を参考に新鮮で魅力のある情報交流の機会を創出して参ります。是非この機会に入会下さいますようご案内申し上げます。

1. 輸送包装懇話会

☆講演会予定：7/1, 9/16, 2/10, 見学会：11月頃予定

もの造りビジネスに必要な「輸送」と、その「包装」に関わる方々の懇話会です。

電機・機械・精密・自動車・医療健康機器などの製品メーカーや、板紙・段ボール・プラスチックなどの包材メーカー・コンバーターはもちろん、物流、商社、計測器メーカー、研究機関など幅広く参加を頂き、基礎から最新技術、包装改善の取り組みなど、相互研鑽と交流を図っています。

昨年度は段ボールメーカーから「段ボールに関する最新技術」、物流機器メーカーから「最新の物流システム・機器」、家電業界から「家電製品の包装改善」、保険会社から「物流損害の未然防止」、自動車会社から「トラックの振動と車両技術」について講演を頂き、また「川崎東郵便局」で国内・国際郵便の現場を見学しました。見識を広め、業務改善にぜひご活用下さい。

2. 食品流通・包装懇話会

☆開催予定：6/23, 9/13, 11/17, 1/27

食品(加工含む)・飲料などの製品メーカー、紙・プラスチック・缶・ガラスなど包材メーカーおよびコンバーター、包装機械、印刷、商社など食品包装に関わる方々の懇話会です。昨年度の講演テーマは「クレーン対策に役立つ異物検査～分析手法と事例の紹介～」[「フードディフェンスやリコール問題」]「人間の行動および生理機能の評価と包装設計」[「攻めのパッケージ」に向けた2つの可能性]「進化を遂げる生鮮食品パッケージ」[「トウモロコシの実と芯からのプラスチック」]でした。見学会は「三島食品(株)関東工場及び醬遊王国見学」で、最新情報の相互研鑽と交流・懇親を深めました。

3. 医薬品包装懇話会

☆開催予定：6/24, 9/2, 11/25, 2/24

医薬品メーカー、包材コンバーター、機械関連メーカーの約130名が所属する懇話会で、薬事法対応を中心に安心・安全について情報交流、相互研鑽しています。昨年度は「医療機関におけるバーコード活用」[「医薬品包装への人間工学的アプローチ」]「海外と日本の医薬品包装の相違」[「医薬品過誤防止の観点から医薬品包装の包装・表示を考える」]「人材育成を視野に入れた教育及び薬物乱用防止教育」[「PTP包装の世界市場動向」]「医薬品のシリアライゼーション動向並びに設備導入時の注意点について」[「認知症高齢者の服薬支援とその実態」]のテーマについて勉強しました。

4. パッケージデザイン懇話会

☆開催予定：6/2, 8/26, 11/11, 2/22

パッケージデザイナーはもちろん、マーケッター、包装・容器の企画・開発技術者まで幅広い分野の方々が集まり、トレンド情報と創造性の相互研鑽を求めて交流が活発です。昨年度は、JPDA 理事長・サントリー食品の加藤芳夫氏による「日本のデザイン “多様性と和えるチカラ” と “商品デザイン開発チームのチカラ”」、GK グラフィックス佐藤雅洋氏「GK グラフィックスの4つのメソッド」、office 3.11井出留美氏「もったいない!食品ロスを減らすために」、食感性コミュニケーションズ相良泰行氏「食感性工学による包装容器と「おいしさ」のコミュニケーション設計法」の講演を実施しました。知識の引き出しを増やすいいチャンスになります。



《開催日》 各懇話会：年4回 ☆開催予定を参照して下さい。

《運営方法》

1. 会員の中から幹事を数名互選し、幹事会で年間活動計画を策定し、各例会の企画、運営にあたります。
2. 講演会終了後、会場内で講師と参加者を交えて交流会を行います。
参加者の方々の情報交流、懇親の機会として活用できます。
3. 会員には『各懇話会ニュース』を年4回発行します。年度初めに年間スケジュール、各例会の開催案内は約1ヵ月前にお知らせします。

《入会資格》

(公社)日本包装技術協会の会員(法人・個人)および一般の方。

《年会費、参加費》

1. 年会費 会員(法人・個人)は10,000円 ※年度初めに請求書を発行します。
2. 参加費 会員(その代理者)は無料。2人以上の場合は、有料(3,000円/1人)です。
一般の方は有料(5,000円/1人)です。

《入会申込み方法》

下記の「包装懇話会入会申込書」に必要事項を記入の上、FAXでお申込み下さい。

《申込み・問合せ先》

(公社)日本包装技術協会 包装技術研究所 各懇話会事務局あて
〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階
Tel 03-3543-9351 Fax 03-3543-8970



..... き り と り

包装技術研究所行き

(FAX 03-3543-8970)

包装懇話会入会申込書

申込日 平成 年 月 日

入会する懇話会	1. 輸送包装懇話会	2. 食品流通・包装懇話会
	3. 医薬品包装懇話会	4. パッケージデザイン懇話会
会社名		
所在地	〒	
所属・役職		
氏名		
電話		FAX
E-mail		